

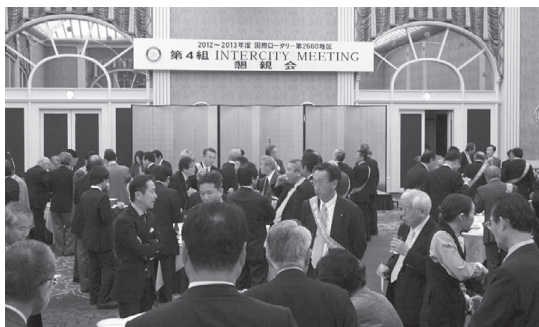
2012-2013年度 IM第4組報告

東大阪ロータリークラブ会長 片岡 大
IM実行委員長 地引 啓

テーマ: 青少年の教育と躰
ホストクラブ: 東大阪ロータリークラブ
日 時: 2013年4月6日(土) 13:30~17:00
場 所: シェラトン都ホテル大阪
参加者: 231名

風雨注意報が出ている悪天候にも拘わらず、多数のロータリアンに出席していただきました。高島Gのご挨拶、地引実行委員長の趣旨説明など、セレモニーのあと、基調講演にはいりました。

昨今、いじめや体罰からの青少年の自殺が問題となっています。そこで、今年度のIM4組は「青少年の教育と躰」をテーマで開催いたしました。講師として、作家であり、安倍政権での教育再生実行会議委員でもある曾野綾子氏にお願い致しました。多岐にわたるお話でしたが、現在、社会の諸問題で、誰が一番、悪いのか、責任があるのかを誰も言わない。子供達の教育、安全についても言える事で、東日本大震災の折、津波で多くの生徒が流されたことにも触れ、学校関係者だけでなく、父兄をはじめ子供の周りの大人達の地震対策への思いが足りなかったのではないかと、ご自身が被災地に行かれて感じた事を話されました。最近、老いも若さも自



分本位で、周りのことを考えない。民主主義の権利の主張ばかりで、義務と責任を全うしない世情を変えていかねばならない。そして、今後、教育で示すべき方向として、子供たちが自分自身で自分の人生を切り開いていけるような教育をしていく必要がある等の内容で講演されました。

先生は、著述活動を続けながら、海外での奉仕活動他、多方面でご活躍中です。ご高齢にもかかわらず、当日はお一人で東京から来られ一時間半、起立されたままで講演され、内容もご自身の生い立ちや多方面の経験談も交え、時にはユーモアと笑いを誘うお話をされるなど、面白く聞かせていただきました。講演のあと、山田ガバナー補佐の講評のあと、次年度ホストクラブ八尾ロータリークラブ井川会長のご挨拶があり、滞りなく、一部のセレモニーと基調講演を終了しました。今年度は基調講演とロータリアンの親睦を図ることに重点を置きましたので、講演のあとすぐに懇親会に入りました。参加者も例年に比べ、多く残っておられ、和やかな雰囲気の中で講演の感想や日頃の情報交換など、大いに話が弾みました。